



軽防協ニュース速報（号外）

2013年1月8日

軽種馬防疫協議会 事務局

（JRA 馬事部防疫課）

ドイツの競馬場における馬伝染性貧血の発生に伴う移動制限の解除について

2012年10月4日付け「軽防協ニュース速報（号外）」でお知らせいたしましたドイツのケルン競馬場における馬伝染性貧血（EIA）の発生に関して、10月以降実施されていた競馬場における移動制限が解除されました。この詳細が、ICC（International Collating Centre）から提供されましたのでお知らせいたします。

2012年10月にケルン競馬場内でEIA陽性馬が殺処分された後、同競馬場の全在厩馬に対して抗体検査が実施され、全頭の陰性が確認された。初回の検査から3ヶ月経過後の2013年1月2日に2回目の抗体検査が実施され、再度全頭の陰性が確認された。また、臨床的な異常所見も認められなかったため、2013年1月4日に移動制限は解除された。

なお、競馬場以外の施設においては、感染源と考えられている供血用馬と疫学的に関連のある陽性事例が多数報告されており、引き続き疫学調査が進められている。

参考情報

1. International Collating Centre, Interim Report - Jan 2013 #2, 2013.1.7